

令和4年度
聖籠町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議資料

令和3年度地方創生関係交付金事業に係る 効果検証について

- (1) 令和3年度地方創生推進交付金事業に係る効果検証
- (2) 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に係る効果検証

聖籠町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議事務局

(1) 令和3年度地方創生推進交付金事業に係る効果検証

新発田DMO(観光地域づくり法人)^{※1}活動に基づく広域観光圏創出と輸出促進による稼げる地域づくり【定住自立圏連携事業】

新発田市・胎内市・聖籠町の3市町が連携し、圏域を回遊する観光ルートの策定や地域産品の販売促進に取り組むことにより、各々の持つ観光資源を有機的につなげた広域観光圏を創出するとともに、首都圏、関西圏、海外等に向けたPRを行い、誘客の増加を図る。【計画期間：平成29年度～令和3年度】

KPI(重要業績評価指標)	事業開始前	H29 目標値	H30 目標値	R元 目標値	R2 目標値	R3 目標値
① ECサイト ^{※2} で販売する管内の特産品等の取扱品目数(新発田DMO関連)	58品目	65品目	70品目	75品目	80品目	85品目
② 管内農産物等輸出金額	4,000千円	5,700千円	11,700千円	20,700千円	30,700千円	45,700千円
③ 管内インバウンド客(訪日外国人旅行者)宿泊者数	5,417人	12,500人	15,000人	17,500人	20,000人	22,500人

※1 観光地域づくり法人：多様な関係者と協働し、中心的な立場で観光地域づくりを推進する法人
 ※2 ECサイト：インターネット上で商品販売のためのウェブサイト

事業の進捗状況

年度	取組実績	事業費(円) (うち交付金)	KPI① 実績値	KPI② 実績値	KPI③ 実績値
H29	●韓国・台湾向けの「ゴルフ三昧ツアー」実施(町内の関係施設：紫雲ゴルフ倶楽部) ●台湾旅行エージェントの招聘 ●機内誌へ阿賀北周遊観光PR記事の掲載	400,000 (200,000)	66品目	6,250千円	13,740人
H30	●新たな誘客に向けた香港・シンガポールへのトップセールス ●広域観光ルートに係るPR動画の作成 ●阿賀北9市町村で連携した大手旅行専門誌等におけるPR	400,000 (200,000)	68品目	29,303千円	12,870人
R元	●「阿賀北ゴルフ三昧プラン」のトップセールス	278,714 (139,357)	49品目	53,108千円	19,391人
R2	●連携市町の広域観光MAP(多言語対応：英語、中国語、韓国語)の制作	70,459 (35,229)	43品目	53,562千円	4,799人
R3	●新潟県の「使っ得！にいがた県民割キャンペーン」を活用した日帰りゴルフプランの販売 ●多言語対応のWEBページの立上げ、観光スポット紹介カードの作成及び拠点施設への設置	286,642 (143,321)	44品目	42,951千円	1,580人

事業の効果、課題

新潟県のキャンペーンを活用することで、広域観光促進と事業者支援との両立を図ることができた。また、多言語に対応した観光スポットの紹介ツールを整備し、インバウンド再開後の受入れ体制を強化した。

近年、コロナ禍によって疲弊する観光関係事業者の支援等を目的とした様々なキャンペーンが各地で実施されており、旅行者が「割引慣れ」している可能性がある。他の観光地と差別化した独自キャンペーンの実施や、積極的かつ効果的な情報発信が重要と考えられる。

今後の事業展開方針

令和3年度をもって交付金事業の計画期間が終了したところであるが、引き続き新発田市・胎内市と協働して圏域への誘客拡大を目指すこととし、国内外の観光需要を的確に捉えてトップセールスや旅行エージェントとの連携を進めるなど、戦略的な事業展開を図る。

(2) 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に係る効果検証

経済対策との関係	事業名	事業の概要	事業期間	総事業費(円) (うち交付金)	事業の効果												
地域経済の活性化 交付金充当額 82,901,408円	聖籠町暮らし応援事業補助金	町民等の住宅取得等に要する費用の補助 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>住宅取得</th> <th>リフォーム</th> <th>その他改修等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助限度額</td> <td>100万円</td> <td>50万円</td> <td>30万円</td> </tr> <tr> <td>加算額※</td> <td>各20万円</td> <td>各10万円</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> ※子育て世帯、転入者、若者、空き家活用の場合の加算措置		住宅取得	リフォーム	その他改修等	補助限度額	100万円	50万円	30万円	加算額※	各20万円	各10万円	—	R3.4 ～ R4.3	40,716,000 (40,716,000)	感染症対策を含む居住環境の向上に加え、町内住宅関連事業者の振興を図ることができた。(計234件) また、子育て世帯や若者世帯等に対する加算措置を設けることにより、コロナ禍の影響を受けやすい者に適切な支援を行うとともに、まちづくりの推進につなげることができた。
		住宅取得	リフォーム	その他改修等													
補助限度額	100万円	50万円	30万円														
加算額※	各20万円	各10万円	—														
子育て・生活応援事業補助金	ハッピーチケット(町内で使えるクーポン券)の配布 町民1人当たり 3,000円 18歳未満の場合 10,000円を加算	R3.10 ～ R3.12	67,034,000 (42,185,408)	加盟店舗数91(前年度比+35)、換金率93.8%(前年度比+31.3ポイント)となり、町民の生活支援及び町内事業者の活性化につなげることができた。													
事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援 交付金充当額 8,341,000円 【事業者支援分】	飲食・宿泊・旅客業応援助成金	飲食・宿泊・旅客事業者に対する支援 1事業者当たり 30万円 (事業主のみで営む場合 15万円)	R3.10 ～ R4.1	6,000,000 (5,569,248)	コロナ禍で売上が20%以上減少した飲食・宿泊・旅客事業者に対する支援により、経済活動への影響を一定程度抑えることができた。(計27件)												
	飲食関連事業者等に対する事業継続支援金	新潟県の認定を受けた事業者に対する上乗せ支援 1事業者当たり 20万円	R3.10 ～ R3.12	2,600,000 (2,600,000)	新潟県の支援策への上乗せにより、タクシー事業者への支援を図ることができた。(計13件)												
	感染症対策認証店舗設備導入支援事業補助金	新潟県の認定を受けた事業者に対する上乗せ支援 1事業者当たり 20万円	R3.10 ～ R4.2	66,138 (66,138)	新潟県の支援策への上乗せにより、飲食店における感染防止対策の徹底を図ることができた。(計3件)												
	宿泊事業者感染防止対策支援事業補助金	新潟県の認定を受けた事業者に対する上乗せ支援 1事業者当たり 20万円	R3.10 ～ R4.3	105,614 (105,614)	新潟県の支援策への上乗せにより、宿泊施設における感染防止対策の徹底を図ることができた。(計2件)												
リモート化等によるDXの加速 交付金充当額 3,704,592円	【国庫補助事業】 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	全小中学校の児童・生徒に貸与する学習用タブレット端末に係る通信運搬費の負担	R3.4 ～ R4.1	11,972,180 (275,000) 【その他補助 275,000】	児童・生徒が学校を欠席せざるを得ない場合であっても、家庭での学習が可能となった。												
	【国庫補助事業】 GIGAスクールサポーター配置支援事業	各小中学校へのGIGAスクールサポーター配置を支援するための者(教育活動支援員)の人件費	R3.4 ～ R4.3	3,650,292 (1,825,292) 【その他補助 1,825,000】	各学校にGIGAスクールサポーターを配置し、児童・生徒のオンライン学習を支援することができた。												
	【国庫補助事業】 マイナンバー情報連携体制整備事業	国が定める標準レイアウトの改版に伴う健康管理システムの改修	R3.7 ～ R3.11	393,800 (288,800) 【その他補助 105,000】	ロタウイルスワクチン接種歴とマイナンバー情報の連携を図ることができた。												
	【国庫補助事業】 健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業	健(検)診結果等に係る様式の標準化のための健康管理システムの改修	R4.2 ～ R4.3	1,360,700 (876,700) 【その他補助 484,000】	健(検)診結果等に係る様式について、国が定める標準レイアウトへの対応を図ることができた。												
	【国庫補助事業】 健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業	マイナポータルとの連携を図るための健(検)診情報連携システムの改修	R4.2 ～ R4.3	833,800 (438,800) 【その他補助 395,000】	個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧可能な環境を整えることができた。												